

令和6年度 倉吉市小・中学生リーダー会議報告

- 1 開催日時：令和6年5月13日（月）14:00～16:30
- 2 場 所：倉吉市役所第2庁舎 会議室 302、303、301
- 3 参加者：小学校 児童代表25名
中学校 各校生徒会執行部15名、引率教頭・教員等
(関係機関代表)

- ・国土交通省中国地方整備局
倉吉河川国道事務所 河川管理課長 松尾様
- ・鳥取県中部総合事務所 県土整備局長 永田様
- ・鳥取県農林水産部 鳥取県立農業大学校長 福本様
- ・社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課 主任 中本様
主事 菊池様
- ・同じく
- ・鳥取県 地域社会振興部 美術館整備監 梅田様

(倉吉市教育委員会)

中田教育長、田民職務代理、高橋委員、伊木委員、徳丸委員、石賀事務局長、
矢田次長、小川学校教育課補佐、徳田指導主事、倉繁指導主事、中村
(倉吉市役所) 文化財課 西浦学芸員



【全体会のようす】

4 活動内容

中学校区の話し合いの前に、今年度の取り組みの参考となるよう、情報提供をしました。

(1)「倉吉を知る」

①県立美術館について

県立美術館開館の年であることから県立美術館整備監 梅田様に県立美術館の説明、展示品、今後の活動についてお話しいただきました。



②他地区の文化財について

倉吉市に住んでいても他地区のことについて知らない児童生徒もいることも考えられるため、他地区の文化財について市役所文化財課学芸員の方に説明していただきました。



国指定史跡 伯耆国府跡

伯耆国庁跡 法華寺畑遺跡 不入岡遺跡

- ▶ 国庁跡・・・古代伯耆国の役所跡。
- ▶ 法華寺畑遺跡・・・国分尼寺。
- ▶ 不入岡遺跡・・・国庁の前身施設→倉庫



国指定天然記念物 波波伎神社社叢

- ▶ 地域の原植生（人が影響を与える前の植生）であるスダジイを主とする暖帯照葉樹林の自然性を残している。
樹高30mのものも。



(2) 昨年度の活動報告

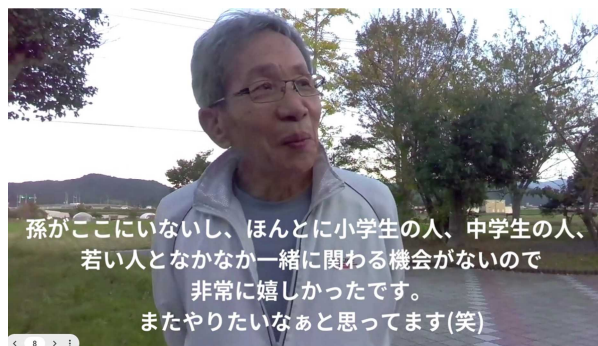
①関金小学校の取り組み

関金地区にお店がなくなることとなり、児童が何かできないかと取り組んだ内容の報告



②河北中学校の取り組み

クリーンプロジェクトについての報告（動画の視聴）



(3) 各中学校区の話し合い

以下の2点について話し合いを進めました。また、取組を実施するにあたり、大切にしたいポイントを確認し、色々な意見を出し合いました。中学生のリーダーが意見をタブレット端末でまとめました。

①中学校区で取り組む内容

②県立美術館開館にあたり、私たちができること

〈大切にしたいポイント〉

- ・たくさんの児童生徒が地域の方々と関わるができるもの
- ・中学校区のよさをいかしていること（中学校区らしさ）
- ・お金のかからない活動であること

※各中学校区での取組については赤枠で囲っています。

【東中学校区】

○中学校区のよいところ

- ・挨拶ができる
- ・歌声が綺麗
- ・地域の人や生徒も優しい
- ・声かけができる

○中学校の問題だと思われるところ

- ・挨拶の声が小さい
- ・ポイ捨てなどでゴミが多い
- ・給食をたくさん残している
- ・元気がない
- ・ボランティアの参加人数が少ない
- ・礼儀正しくない人がいる

○中学校区での取り組み

- ・挨拶運動
- ・落ち葉ひろい
- ・ゴミ拾い（気づいたらひろう）
- ・菜の花プロジェクト（小中合同）
- ・LCA
- ・ゴミ拾いラリー
- ・川の清掃
- ・落ち葉ひろい
- ・挨拶×楽しい
- （例）挨拶じゃんけん
- 挨拶キャラクターを作る

○県立美術館開館に向けてのアイデア

- ・学校で見学に行く
- ・ポスターの作成
- ・菜の花プロジェクトでできた種を来てくれた人に配る
- ・美術館の方に説明に来てもらう



【西中学校区】

○中学校のよいところ

地区学
習会

公開
授業

あいさつを
している人
が多い

自然が
豊か

ボランティ
ア活動に積極
的に参加
している

高齢者
との交
流

菜の花プロ
ジェクト

○県立美術館開館に向けてのアイデア

宣伝ポ
スター

美術館に菜
の花を植え
る

○中学校の問題だと思われるところ

ゴミ（道路
の端・河川
敷・しげ
み）

地域の人と
話すことが
少ない

1人暮らしの
高齢者が多
い

美術館を
作った人に
感謝

○中学校区での取り組み

小中学校
いっしょに
ゴミ拾い

地域の人と
いっしょに
運動する

地域探
検とゴ
ミ拾い

ハザー
ドマッ
プ配り



【久米中学校区】

歴史が
ある

○中学校区のよいところ

地域の人と
のかかわり

自然が
豊か

あいさつ・
笑顔が多い

活動（祭り
など）が盛
ん

○中学校区の問題だと思うところ

残菜が
多い

電気

ポイ
捨て

少子
化

○県立美術館開館に向けてのアイデア

作品
ンク
ル

作品
展示

体験
コー
ナー

仕事
体験

ポス
ター

ガイ
ド

枯れ葉
を使っ
た作品

○中学校区での取り組み

清掃
活動

募金

学校行
事での
関わり

菜の
花

花植
え

高城イ
ルミ点
灯式

イベ
ント

リサイ
クル

あい
さつ

節電



【河北中学校区】

○中学校区のよいところ

- ・ 地域での関りが多い
- ・ 挨拶が多い
- ・ 環境がいい

○中学校区の問題だと思うところ

- ・ 河川敷にゴミが落ちている
- ・ イベント意外での関りが少ないように感じる
- ・ 交通ルールを守っていない人がいる

○県立美術館開館に向けてのアイデア

- ・ 動画を作ってPR
- ・ クリーンプロジェクトで拾ったごみで工作をする（許可が出れば展示）
- ・ 職場体験に行かせてもらう
- ・ カウントダウンポスターを作る（あと半年、とか）
- ・ 菜の花プロジェクトの範囲拡大

○中学校区での取り組み

- 交通安全
 - ・ ポスター
- 地域の人とのかかわり
 - ・ イベントを増やす
 - ・ 感謝を伝える機会（手紙）
- 環境問題
 - ・ 範囲を河川敷にも拡大（地域の人と）
- 挨拶
 - ・ 挨拶運動の拡大
 - ・ 地域での挨拶運動

- ・ 交通安全、挨拶の2項目でポスターを作る
- ・ クリーンプロジェクトを地域の方と行い、感謝の気持ちを伝えたり、コミュニケーションをとる



【鴨川中学校区】

○中学校区のよいところ

- ・何事にも全力で取り組める。
- ・自然豊か。
- ・地域の方々が優しい。

○中学校区の問題だと思ふところ

- ・挨拶ができない（学校や地域）。
- ・消極的なところがある（発表など）。
- ・ボランティア活動に参加する人が少ない。

○中学校区での取り組み

- ・カールおじさんプロジェクト
- ・地域の人と関わって活動

○県立美術館開館に向けてのアイデア

- ・学校で話してみる。
- ・関金ストアの近くにポスター掲示。
- ・チラシ配り。
- ・フェスティバル開催。
- ・自分たちが作ったものを提供。

☆関金大好きっこを増やそう！



決意表明

各中学校区で今年度取り組む活動を
決め、児童生徒ひとりひとりが決意表
明に署名をしました。



（４）県立美術館開館にあたり児童生徒ができることについて

- ・各中学校区の話し合いの中で出た内容については、県立美術館の方ともどのような活動であれば実施可能かを相談しながら、できるだけ実現していきたいと思います。
- ・今まで取り組んできた菜の花プロジェクトを意識した内容もありましたので、倉吉市小中学校全体での取り組みとして、県立美術館開館を菜の花で飾り、盛り上げることができたらと考えました。
- ・具体的な方法等については今後決定します。

5 関係機関からの講評

【国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 課長 松尾 様】

今日の発表の中で、各地域の取組の話だと思いますが、問題点の中に河川敷にごみがあるという内容がありました。私たちが管理する河川敷かなと思いながら聞いておりました。

その中で言いますと、国土交通省では河川敷の一斉清掃という活動を4月に実施しております。私共もそういったボランティア活動しておりますので皆さんもできれば参加いただけたらと思います。

今日は倉吉をよくしたいという思いが溢れた発表だったと思っております。報告会を楽しみに待っておりますので、皆さん、今年いっぱい頑張ってお活動していただければと思います。

【鳥取県中部総合事務所 県土整備局長 永田様】

今年度初めて倉吉市小・中学生リーダー会議に参加させていただきました。2008年から実施されていて、もともと倉吉市に誇りと愛着をと意識姿勢を持とうという会ということでした。

今日は特に美術館を核とした話、それと地域のコミュニケーションのことですか、皆さんいろいろ挨拶をしてるとか、或いはごみのポイ捨てが気になるとかといういろんな意見がありました。中学校区の打ち合わせも見させていただきましたが、地域の課題に対して、意見を柔軟に出す姿や発想が素晴らしい。我々と違って、小中学生の発想がユニークで柔軟なんです。美術館にも出展するような絵を描いてみようかというのも期待したいと思います。

県土整備局というところは、例えば、道路とか川を整備して、それをできたものを管理するという仕事をしています。

リーダー会議の菜の花プロジェクトが、平成21年から実施されていますが、例えばよく道路や川を整備しても、殺風景だと困るということで地元の方に言われることがあります。こういう取組や活動は、私達も一緒になってできることではないかと思いました。

また、1年間の取組の報告会があるということですけれども、皆さんが今日出た課題、或いはアイデアをどのように実施されるか期待しておりますし、一緒になってできることはやっていきたいと思います。

【鳥取県農林水産部 鳥取県立農業大学校長 福本様】

皆さん、お疲れ様です。昨年に引き続き参加させていただきました。

今日の話し合いでは先生方の助言なしということでしたが、本当に皆さん助言、手助けを求めることもなく、特に中学生がどんどん進行していてすごく頼もしかったです。小学生の皆さんも手を挙げてしっかり発表している姿がありました。今度、報告会も期待しております。ありがとうございました。

6 児童生徒の感想

■今日はどんなことが参考になりましたか。

(小学生)

- ・何個かに意見をまとめて候補を少なくしてから意見を選んでもらうのはすごいと思った。
- ・他校の意見を聞き色々な視点の情報を知ることができた。
- ・話し合いの意見が出た。
- ・倉吉には色々な文化財があるということが参考になった。
- ・県立美術館の設計や由来等。
- ・地域の方や色々な人のおかげでこの倉吉が成り立っていること。
- ・東中のリーダーのていねいな話し方。
- ・倉吉市の地域の良い所や課題を見つけることができた。私が考えないようなアイデアがあったこと。
- ・1つの話からどんどん話が広がって「もっとこうしたいほうがいい！」と案などが色々出てきて、学校生活でも使えそうだったと思った。

- ・倉吉の伝統、美術館のこと。
- ・久米中学校区の歴史や文化等、県立美術館のことが知れた。
- ・倉吉市の歴史がわかってよかった。
- ・色々な学校の取り組みが知れた。
- ・中学校の人がクリーンプロジェクトをして地域をきれいにしていたところ。
- ・地域の取組を中学生と一緒に考え、自分では思いつかなかったことを知ることができたこと。
- ・中学生とはあまり関わらないので、話してみて色々参考になることがあった。

(中学生)

- ・今年1年間中学校区でどんなことをしていきたいのか意見を共有できたこと。
- ・西中学校区の中で出た意見も自分が考えていたものよりもっと納得ができるものだった。さらに全体会ではそれよりもっと参考になった。特に河北中が行った取り組みの発表は参考になった。
- ・他の中学校や小学校の意見を聞いて自分たちとは違う意見に触れることができたこと。
- ・美術館や文化財の紹介があり、倉吉のことをや話し合いの参考にすることができた。
- ・新たにできる県立美術館の完成図。話し合いでの意見の共有。
- ・他の校区や同じ校区の小学生の意見が参考になった。
- ・県立美術館のことがよく知れた。
- ・他の中学校区での取り組みで「運動会で地域の人と関わられるような種目をつくる」という意見があり、私たちも運動会で何かしたいと思っていたのでとても参考になった。
- ・私たちの住んでいる地区にはたくさんのゴミがあり、みんなで協力していかないといけないこと。
- ・他の学校での地域の方々との関わり方やたくさんのアイデアが自分たちの学校の生徒だけではでないようなものがたくさんあったので参考になった。
- ・様々な学校区での特色を生かした取り組みが考えられていてとても参考になった。

■今日の会議に参加して「倉吉の誇れること」はどんなことだと思いましたか。

(小学生)

- ・自然がたくさんあって人との関わりが良いこと。
- ・地域の方が優しい所。毎日登下校を見守ってくださる方々がいること。
- ・環境が良い。
- ・地域のことにたくさん意見が出ること。
- ・倉吉市の皆さんが良い所をきちんと分かっていて、実行したり解決したりしようとしていること。
- ・みんなが優しい。みんなが集まって話し合える。
- ・地域の人優しい所。
- ・愛宕山等自然が豊かということと川の水がきれいということ。
- ・緑が多く、川がきれい等自然がたくさんあること。子どもたちが元気いっぱい。色々な活動に進んで取り組むこと。
- ・元気がよい、挨拶ができる人が多いこと。歴史があることや県立美術館ができたこと。
- ・すごい建物が多い、自然が多い。
- ・いろんなイベントをして地域をきれいにしている所。地域の人にしっかり感謝をしている所。
- ・人が温かい所。

(中学生)

- ・みんなが優しい所。地域の色々なことをみんなで言い合えるところ。
- ・自然がたくさんで、地域の人とも仲が良いというところがあったが、新しく県立美術館ができることで開放的でなおかつ私たちが気楽に利用できるという誇れる場所になる。
- ・今回のように倉吉をより良くしたいと同じ思いをもった小・中学生が倉吉のために活動していること。

- ・地域の人が温かいのはもちろん、様々な施設やイベント、サービスがあって住みやすい市であること。
- ・たくさんの史跡や歴史があること。地域との関わりがあること。菜の花プロジェクト。
- ・人口も少なく、過疎化も進んでいるけど、その分地域の人との関わりも強く、温かい雰囲気なところ。
- ・自然がいっぱい、地域の人が優しい、温泉がある、水がきれい。
- ・地域の方が優しいことや倉吉をよりよい場所にしていきたいという人がたくさんいること。

■今日の会議をとおして、この倉吉のまちづくりのために自分たちでどんなことに取り組んでいきたいと思いましたか。

(小学生)

- ・地域のイベントに進んで参加し、倉吉をよくしていきたいと思った。
- ・地域の方に感謝の気持ちを伝えること。日ごろお世話になっている地域の方に今までの感謝の気持ちを伝えたい。
- ・いつも交通安全で見守っていただいているボランティアの方への感謝。
- ・倉吉のまちづくりのために真剣に取り組んでいきたいと思った。
- ・清掃活動や交通安全への呼びかけなどしていきたいと思った。
- ・地域の人とたくさん交流してよりよいまちにしたい。今日話し合っただけの2つのことを一生懸命取り組みたい。
- ・ゴミ拾いをがんばりたい。あいさつの声を大きくする（礼儀）
- ・美術館オープンの準備。
- ・会議でやると決めたもの以外に、菜の花プロジェクトも計画を立てていきたい。
- ・ポイ捨てをしないようにポスターを作る。緑の羽根募金で進んで募金する。おじいちゃんおばあちゃんに防災マップを配る等に取り組んでいきたい。
- ・菜の花プロジェクトに取り組んだり、地域の人にあいさつをしたりしていきたい。
- ・問題だと思うところがゴミがあるところだったので、ゴミを拾うことに取り組みたい。
- ・もっと伝統のことを分かっていたい。全校に地域のクリーン活動に参加するよう呼びかけたい。
- ・交通安全等のポスターを作って呼びかけたり、クリーンプロジェクトの範囲を広げたりする取り組みをしたい。
- ・地域の方と積極的に交流していきたい。
- ・小さなことでもいいので、自分にできることはしていきたい。

(中学生)

- ・倉吉をきれいにするためのゴミ拾いをしていきたい。
- ・倉吉だからこその地域みんなが参加できる遠足兼ゴミ拾いなどをしたい。
- ・私はゴミが多い、地域の方との交流が少ないという改善点から地域の方とゴミ拾いやハザードマップの配布等の意見が出て、西中でも取り組んでいきたい。また、自分自身では積極的に倉吉市のイベントのボランティアに参加したり、ゴミが落ちていたら拾うようにしたりしたい。
- ・自分の住んでいる地区は人が少なく、できることも限られるのかもしれないが、自分たちにできることに精一杯取り組み、地域の活性化に取り組んでいきたい。
- ・学校でのイベント等を通じた地域との関わり。地域行事に積極的に参加すること。
- ・自分の校区でも市全体としても地域を盛り上げるための活動が色々決まったのでそれをやり遂げて活性化につなげていきたい。
- ・ポスター作成、クリーンプロジェクト、地域のきれいさを保つ。
- ・県立美術館に行ってみる。倉吉について話す。
- ・地域とともにボランティアなど積極的に取り組む。
- ・ゴミ拾い、ボランティアの参加、リサイクル、節電、地域の方と関わって活動する。

- ・カールおじさんプロジェクトや地域の方々との交流、そして清掃ボランティア等に取り組んでいきたい。
- ・菜の花プロジェクト等地域を活性化できるような取り組みをしたい。

■感想

(小学生)

- ・他の学校の人とも関わってより倉吉をよくしたいと思った。
- ・倉吉のためにできることはぼくたちにもできることが多いと分かったので、「自分には関係ない」と思わずに自分から率先して動きたい。
- ・他校のしていることを知り、やることを話し合えた。
- ・参加した人が、倉吉のまちづくりのことについて、一生懸命に考えていてすごいと思った。
- ・それぞれの小学校、中学校がどんどん意見を出してそれをみんなでまとめあげているところがあったすごいと思った。これからの倉吉が楽しみ。
- ・今日の会議で話し合うことで新しい意見が生まれたし、発表するときも大きな声で言えたし、他のグループの話も聞け、みんなすごいと思った。
- ・中学3年生の人たちが話し合いをまとめていてすごいと思った。
- ・中学3年生になったらまたリーダー会議に出て6年生をまとめたい。
- ・西中学校の人と倉吉市を、そして地域をよりよくするための話し合いで少しでも考えを言えたのでよかった。また倉吉に古墳が124個もあると初めて知った。
- ・初めはうまくやっていけるかドキドキしていたけど、中学生の皆さんと話していくうちに中学生の皆さんと打ちとけることができ、自分から話しかけて意見をいうことはとても大切だと改めて思った。
- ・倉吉の伝統、美術館について話を聞いたり、意見を言い合ったりできてよかった。中学生が先生がいない中で進行できていたところが良いと思った。
- ・小・中学生の人たちと色々な意見を交換でき、自分の意見が広がったと思ったので楽しかった。
- ・中学生がきちんと司会をしていてすごいと思いました。もっと意見を発表すればよかった。
- ・今日初めてリーダー会議に参加してみて、いろんな人の意見が聞けてよかったし、改めて倉吉市を大事にしていきたいと思った。
- ・リーダー会議に来た人たちみんなが色々なイベントを考えて実施していていいと思った。
- ・今日の会議で倉吉市のいい点を改めて感じることができた。そして大人になっても住みたいと思うことができるまちにしたい。
- ・しっかり自分の意見が言えたのでよかった。
- ・他の学校の考えを知れた。

(中学生)

- ・とても良い会議ができた。今年度からがんばっていきます。よろしくお願いします。
- ・たくさん意見が出て、中学生がしゃべりやすい空気をつくれたからこそ、小学生からもたくさん考えが出てきた。このような会議で他の学校の人と顔を合わせることができうれしく思っているの、倉吉市を明るくするためにももっとたくさんの交流の場を作れるよう考えていきたい。
- ・他の中学校や小学校と1つになってみんなで考えることができ、よい経験になった。今回意見として出た取り組みの案を出して終わりにせず実際に実行していけたらいいと思った。
- ・中学生だけではなく、小学生とも意見を交わすことで、「そんな意見・発想があるのか」と新たな発見があって良かった。また、5校区が集まることでより倉吉を盛り上げていこうと気持ちになれた。
- ・各学校のリーダーと話し合うことができて良かった。報告会でよい結果を報告したい。
- ・県立美術館の説明や歴史的な場所の紹介などがあり、話し合い以外でも勉強になりました。
- ・色々な人と話す機会を持つことができた。
- ・今回の会議では皆の意見を取り組みに反映させられるようにして頑張った。前回のときよりもより深い話

し合いにできたと思うのでよかった。他の学校の取り組みで良いものはマネしながらよりよい学校をつくれるよう頑張りたい。

- ・楽しかった。みんなと協力して話をすることができた。
- ・自分たちの地区にはどのような良い所があって、問題点が改めてわかり、自分がどのように行動したらよいか分かった。他の中学校区ではどのような問題点があり、それに向けてどのように取り組めばよいのかといった考えも参考になって良かった。
- ・それぞれの学校区に分かれて話し合ったけど、ある程度知っている人たちだったので、たくさん話しながら意見を交換することができて良かった。他の学校区もいろんな案があったので、僕たちも取り組みが実現できるようにがんばりたい。
- ・他校の小中学生と地域について実になる話し合いができてよかった。今回決めた取り組みに全力で取り組んでいきたい。

7 まとめ

16回目となる倉吉市小・中学生リーダー会議を、来賓の方にも参加いただき開催できたことをとても嬉しく思います。

今年度は新たな取り組みとして、倉吉市を知るという活動を取り入れました。倉吉市を知るという活動を取り入れ、倉吉市の各中学校にある文化財について話を聞き、新たに発見することがありました。

また今年度末には倉吉市に県立美術館が開館するため、県立美術館の概要を紹介していただき、新たな学びや交流がうまれることが楽しみになりました。

各中学校区の話し合いでは、大切にしたいポイントを確認しながら中学生の進行のもと、指導者の助言なく倉吉のために自分たちができることを真剣に協議しました。ICTを活用し、中学生のリーダーが意見を集約したり、意見をまとめたりする姿を来賓の方にも見ていただき、これからの倉吉の町づくりを担っていく若者としての頼もしさを感じていただけたと思います。

中学校の代表が、各中学校区で話し合った活動内容を全体場で発表し、各中学校区の活動について全員で共有しました。

今後、各中学校区や各学校での取り組みを進めていき、自分達の力で倉吉をよくしたり、地域の方と共に取り組むことで、より倉吉に誇りと愛着をもち、倉吉のさらなる発展を担う人材が育っていくことを期待します。